

(表面)

(様式1)

会計年度任用職員応募書

令和〇年〇月〇日

氏名	千葉 太郎	職種	※応募する職の業務を記載
住所	千葉県千葉市中央区市場町 1-1	電話	043 (223) 2110

志望理由、自己PR、応募業務についての関心・課題・意見等を記入してください。

【志望理由】(例)

私は、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇のため志望します。

【自己PR】(例)

私は、△△が得意です。□□の業務に、△△を活かし、貢献したいと考えています。

【応募業務についての関心・課題・意見】(例)

私は、□□の業務について、××と考えています。

【障害の状況】(例)

1 障害の内容・特性

- ・〇〇障害、△△病
- ・重い荷物を持つことが難しいです。
- ・指示が曖昧で、情報量が多いと理解しづらいです。
- ・優先順位をつけるのが苦手です。
- ・作業スピードが遅いといったことがあります。
- ・音に対する過敏さがあり、背後で物音がすると気になります。

2 通院、治療等の状況

- ・月1回の通院と服薬をしています。

【希望する配慮】(例)

1 面接時に希望する配慮

- ・就労支援機関職員の同席を希望します。
- ・特にありません。

2 就業した場合に希望する配慮

- ・指示内容は、具体的に、メモでお願いします。
- ・業務の優先順位付けの指示をお願いします。
- ・座席位置に配慮願います。
- ・特にありません。

【欠格条項等の確認】

私は、地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しておらず、また、履歴書に記載した内容はすべて事実と相違ないことをここに誓約します。

令和〇年〇月〇日 (自署) 千葉 太郎

(裏面)

○ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に定める欠格条項

- ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者（第1号）
- ・ 千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者（第2号）
- ・ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者（第3号）
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者（第4号）

※ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）も欠格条項に該当します。